

SDGsのそれぞれのゴールに関連するフェアトレードの取り組み

持続可能な開発目標（SDGs）		フェアトレード基準・フェアトレードの取り組み
	目標1. 貧困をなくそう	- 小規模生産者の持続可能な生産・生活を支えるフェアトレード価格＋プレミアムの保証 - 必要に応じ生産者への前払い保証、ファイナンスへのアクセス支援 - 気候変動：対策トレーニングの提供、プレミアムを活用した雨水灌漑、環境負荷低減農法 - 長期的な取引の促進
	目標2. 飢餓をゼロに	- 小規模生産者の持続可能な生産・生活を支えるフェアトレード価格＋プレミアムの保証 - 必要に応じ生産者への前払い保証、ファイナンスへのアクセス支援 - フェアトレード環境基準：農薬の使用制限、水源・土壌・生物多様性の保全、エネルギー・SO2排出削減 - プレミアムを活用した生産性向上・品質向上による所得向上
	目標3. すべての人に健康と福祉を	- 有害な化学薬品や農薬の使用禁止、農薬・薬品の適正利用 - 土壌・水源の保全 - プレミアムによる保健サービスの提供（地域のクリニック、薬局、救急車等）
	目標4. 質の高い教育をみんなに	- プレミアムによる教育への取り組み（初等教育、中等・高等教育、大人の識字教育等） - 持続可能な開発のための教育としてのフェアトレードの学び
	目標5. ジェンダー平等を実現しよう	- ジェンダーの平等とエンパワーメント - プレミアムを活用した女性の負荷軽減対策、衛生な水へのアクセス、医療、育児・移動手段へのサポート等
	目標6. 安全な水とトイレを世界中に	- 安全・適正な労働環境の整備（飲料水・トイレへのアクセス確保） - 農薬・薬品の適正利用 - 汚水処理、水源の保全
	目標7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに	- 再生可能エネルギーへの転換 - 温室効果ガスの削減（森林保全、植林など）
	目標8. 働きがいも経済成長も	- ILO憲章に基づくフェアトレード基準：労働者の権利保障、よりよい労働条件・環境の保証、生活賃金の保証 - 児童労働・強制労働の禁止、および発生リスクへの対策 - 若者対象プログラムの実施：若手コーヒー生産者のトレーニング等
	目標9. 産業と技術革新の基礎をつくろう	- プレミアムによるインフラ整備（道路、橋、医療、教育など） - 前払いの提供 - 生産者への技術支援、サプライチェーン構築支援
	目標10. 人や国の不平等をなくそう	差別の禁止・平等な利益分配
	目標11. 住み続けられるまちづくりを	- 適切で安全な住宅の提供、基本的インフラ整備 - 交通手段の提供（プレミアムによるバス運行など） - 保護区の適正管理 - 有害な化学薬品や農薬の使用禁止、廃棄物の適正処理
	目標12. つくる責任つかう責任	- フェアトレードは消費者と生産者・ビジネスを繋げる仕組み - 生産サイド：環境的に持続可能な農法の促進、プレミアムを活用した持続可能性への取り組み、灌漑、生産性の改善等 - 消費サイド：世界30カ国・2000以上の「フェアトレードタウン」がフェアトレード調達促進
	目標13. 気候変動に具体的な対策を	- エネルギー使用削減、土壌・水源・生物多様性の保全等 - フェアトレード認証生産者の50%以上がオーガニック認証も取得⇒環境負荷、気候変動の側面からも有効 - 気候変動：対策トレーニングの提供、プレミアムを活用した雨水灌漑、環境負荷低減農法への切り替え
	目標14. 海の豊かさを守ろう	- 土壌・水源の保全 - 汚水の適正処理
	目標15. 陸の豊かさを守ろう	- 森林・生物多様性の保全 - 絶滅危惧種の保全 - 野生動植物の保全
	目標16. 平和と公正をすべての人に	- フェアトレード・インターナショナルのガバナンス：小規模生産者・労働者が50%の意思決定権を握り、基準・方針策定などに彼らの意志が反映されている - 小規模生産者・労働者自らが政策提言に深く関わっていける体制（エンパワーメント）
	目標17. パートナーシップで 目標を達成しよう	- マルチステークホルダーアプローチ：フェアトレード基準策定プロセス、持続可能な農業開発に向けたイノベーション、資金調達 - Incofin Fund Management、Grameen Foundationとのパートナーシップ：ファイナンス支援 - 政府セクターやプライベートセクターとのパートナーシップ：ネスレ・ネスプレッツ、コロンビア政府、コーヒー生産者組合と共同で退職金プロジェクト